



杏雲堂

～病院と皆様との懸け橋～

杏雲堂病院広報誌

Vol.13 2019.7.31発行

特集&トピックス

■ 循環器内科

■ 三者協定締結

- ・広安門病院(中国)
- ・博視遠隔診療
- テクノロジー(中国)

■ 地域連携懇親会

■ 公開講座

～高血圧はなぜ怖い～

連載

- ・Dr.コラム
(内科：清水 貴子)
- ・とくする お薬の話
(薬剤科：大谷 道輝)
- ・入院中の食事紹介
(栄養管理科)



副院長挨拶 坂本 優

杏雲堂病院では、前年度に引き続き常勤医の確保に力を入れており、2019年4月より、日本大学から循環器内科の大久保具明先生が赴任され、循環器疾患に対する診療体制も充実しました。消化器外科では、201

9年4月より、千葉大学から松山尚樹先生が赴任し、常勤医師3人体制が維持され、川本潤科長を中心として消化器外科疾患の腹腔鏡手術に力を入れています。婦人科では、東京慈恵会医科大学から2019年4月より堀川真吾先生が、6月より鈴木佳世先生が赴任し、常勤医師5人体制となり、婦人科腫瘍の診療、とくに腹腔鏡手術、悪性腫瘍手術、化学療法や光線力学療法などに力を入れています。Precision medicineにつながる最近の分子標的療法の話題として、高頻度マイクロサテライト不安定性(MSI-High)を有する固形がん、たとえば、MSI検査でMSI-Highを示した大腸がんや子宮体癌では、免疫チェックポイント阻害剤の抗PD-1抗

体ペムプロリズマブ投与の適応となる可能性があります。また、BRCA遺伝子変異を有する乳癌や卵巣癌では、PARP阻害薬であるオラパリブ投与が無再発生存期間(PFS)を大幅に延長することが証明されており、BRCA遺伝子検査をコンパニオン診断として行う必要性が生じています。遺伝性乳癌卵巣癌候群の診療に当たっては、乳腺外科、腫瘍内科や病理診断科との緊密な連携が必要になります。

私は、このように充実した診療体制の下、急性期病棟とともに地域包括ケア病棟や緩和ケア病棟を併設するケアミックス型の当院の特徴を最大限に生かし、近隣の大学病院、神田医師会をはじめとする近隣の医師会に所属する地域中核病院や診療所等の医療機関との地域医療連携を強力に推進します。また、私は、相馬院長を補佐し、臨床と研究のみならず、病院管理において杏雲堂病院の維持発展のために最善を尽くしたいと考えておりますので宜しくお願い申し上げます。



杏雲堂病院 副院長/婦人科科長 坂本 優(さかもと まさる) 東京医科大学医学部卒/東京慈恵会医科大学客員教授
日本産科婦人科学会専門医、指導医/日本婦人科腫瘍学会専門医、指導医/日本産科婦人科内視鏡学会 腹腔鏡技術認定医/
日本レーザー医学会専門医、指導医/日本臨床細胞学会専門医/東京都医師会母体保護法指定医/日本がん治療認定医機構認定医/
日本がん検診・診断学会認定がん検診認定医/検診マンモグラフィ読影認定医/日本内視鏡外科学会認定 腹腔鏡技術認定医



大久保 具明（おおくぼ かつあき） 杏雲堂病院 循環器内科 科長
日本循環器学会専門医/日本内科学会認定医/日本高血圧学会専門医・指導医・FJSH
日本老年医学会日本老年病学会専門医・指導医/日本脈管学会認定専門医/日本医師会認定健康スポーツ医 他

本年4月着任の大久保医師が、
当院の循環器内科を紹介します！

特集 循環器内科



～1～ 循環器とは

ポンプ作用を持つ心臓から全身への張り巡らされた血管(動脈/静脈)を通して血液が巡るシステムを循環器系といわれます。この回路に問題が生じた場合は、循環器疾患といわれます。

急性期の致死率の高いものから生活習慣に絡み長期にわたるものまで、幅広くあります。

代表的な疾病

- 心臓：虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症）、心不全、心臓弁膜症、先天性心疾患、心筋症、心筋炎、心膜疾患、不整脈など
- 動脈疾患：動脈硬化、大動脈瘤・解離、大動脈炎症候群、動静脈瘻、急性動脈閉塞、慢性動脈閉塞症（閉塞性動脈硬化症、Buerger病）、Raynaud病
- 静脈疾患：深部静脈血栓症、下肢静脈瘤、上大静脈症候群、
- 血圧異常：高血圧、低血圧
- リンパ系疾患：リンパ管炎、リンパ浮腫
- 肺動脈疾患：肺動脈血栓栓症、肺高血圧

～2～ 高血圧

今年5年ぶりにガイドラインが改定されたり、改定ポイントとともに述べます。

1 疫学

高血圧は脳心血管疾患（脳）の最大危険因子といわれております。この他、腎臓病などにも影響を与えます。患者数は4300万人と推定されていています（問題なのはこのうちの73%が管理不良）。健康日本21（第2次）のなかで国民の収縮期血圧を平均値4mmHg低下だけで、脳卒中死亡数は年間1万人減少し、冠動脈疾患死亡数は5000人減少すると推定されています。

2 原因

遺伝的要因と環境的要因があるといわれています。なかでも、食塩摂取量については本邦の特徴であります。1950年代東北地方における調査では1日の塩分摂取量が25gに達していたとの報告があり、その後は低下し、平成28（2016）年国民健康・栄養調査結果では平均9.9gとなっています。今後2022年までに8.0gを目標として掲げられています。（高血圧治療においては1日6.0g未満を推奨）

5 降圧目標

表3に示す通り、75歳という年齢での区分や抗血栓薬服用中が新たに設けられました。

表3：降圧目標

	診察室血圧 (mmHg)	家庭血圧 (mmHg)
75歳未満の成人 脳血管障害患者 (両側頸動脈狭窄や 脳主幹動脈閉塞なし) 冠動脈疾患者 CKD患者（蛋白尿陽性） 糖尿病患者 抗血栓薬服用中	<130/80	<125/75
75歳以上の高齢者 脳血管障害患者 (両側頸動脈狭窄や 脳主幹動脈閉塞あり、 または未評価) CKD患者（蛋白尿陰性）	<140/90	<135/85



4 血圧評価

2014年版と比しての変更点の1つがここにあります。表2に示しますが、新たに「高値血圧」が定義されました。130-139/80-89mmHgがこれに当たり、高血圧はなるべく早く介入して是正していくという考え方に基づいて設けられました。

6 治療

生活習慣の改善（1.食塩制限、2.野菜・果物の積極的摂取、飽和脂肪酸、コレステロールの摂取を控える、多価不飽和脂肪酸、低脂肪乳製品の積極的摂取、3.適正体重の維持、4.運動療法、5.節酒、6.禁煙）が基本です。降圧治療は従来通り、積極的適応（左室肥大、左室駆出分画の低下した心不全、狭心症、心筋梗塞後、蛋白尿/微量アルブミン尿を有する慢性腎臓病）がない場合、カルシウム拮抗薬、ACE阻害薬/アンジオテンシンII受容体拮抗薬ARB)、及び利尿薬が基本となります。治療抵抗性については、原因検索をしたのち、交感神経薬に加えMR（ミネラルコルチコイド）拮抗薬の追加投与などが検討されます。観血的治療については腎交換神経デナベーションなどがあります。2009以降治療抵抗性に対し施行されてきましたが、まだ改善の余地があるようです。

なお、ガイドラインではClinical inertia（イナーシャ；貫性、非対応）という言葉が記載されており、これはガイドラインに沿って降圧治療の強化が必要な場合でも、医療者側がそれを行わないことを指すそうです。高血圧治療において、より積極的に介入を図っていこうとするものと思われます。

3 血圧測定

測定方法には3つあります。診察室血圧、家庭血圧及び24時間自由行動下血圧です。なかでも家庭血圧値の有用性は認識されています。この他にも自動診察室血圧計を用いたもの(automated office blood pressure : AOBP)がありますが、これについてはまだ議論の余地が残されています。

測定方法については、今回改定血圧測定方法を「表1」に添付します。

～3～ 当院の体制

お気軽に
どうぞ！



2019年度

杏雲堂病院

地域連携 懇親会

外来は表4に示す通り、
大城雅也先生を中心に、ほ
ぼ毎日あります。月曜日午
前には隣の日本大学病院よ
り横山勝章先生、木曜日午
後には東京女子医大より
後藤雅之先生のご助力をい
ただいております。胸痛、
動悸や息切れの診察、心電
図を含めた健診異常の精査、
生活習慣病である高血圧や
脂質異常症の治療、循環器
疾患などへの対応など、幅
広く行っています。

御茶ノ水近隣は高度先進
医療を備えた病院群が多く
あるため、入院においては
高齢者医療を踏まえた急性
期から慢性期に対応した全
人的医療を行っています。
対応は大久保／後藤が中心
に行っています。

病院自体は130余年の
歴史がありますが、病院に
は気軽に受診でき、安心し
て検査治療が受けられるよ
う心がけています。

	月	火	水	木	金	土
午前	横山 勝章	大城 雅也	大久保 具明	大城 雅也	<休診>	(第1) 浅田 健一 (第3) 大城 雅也
午後	稻葉 俊郎	大城 雅也	大久保 具明 浅田 健一	大城 雅也	大城 雅也	<休診>

表4：
循環器内科
外来担当医表
※2019.8.1現在

地域連携に携わる医師や看護
師、ソーシャルワーカーなど、
多職種が一同に集まり、職種
の垣根を越えた意見交換を行
う。『顔の見える連携』を達
成できたと実感しております。
約2時間という短い時間では
ございましたが、盛況のうち
に終了することができ、これ
も皆様方のご協力あつての事
と心より感謝申し上げます。

(地域連携課)



2019年6月14日(金) 18:00～ 杏雲ビル2階佐々木記念ホール

虫除けを子供に使うには？

講師：杏雲堂病院 院長 相馬 正義

2019年6月14日(金) 18:00～ 杏雲ビル2階佐々木記念ホール

「高血圧はなぜ怖い？」を
テーマに、2019年高血圧
ガイドライン策定委員である
相馬正義院長が講演いたしま
した。高血圧の診断方法や、
「脳卒中」「心臓病」「腎臓
病」の発症リスク等、高血圧
を原因とする様々な病気との
関係性について、最新の高血
圧治療ガイドラインに沿って
説明を行いました。

公開講座に参加された皆さ
まより、「わかりやすい内容
で大変参考になった」「これ
まで軽視していた高血圧の怖
さを改めて理解した」「早速
帰つたら本日聞いた内容を、
家族と共有しようと思う」な
どのお言葉をいただき、改め
て「高血圧」に対する関心の
高さを認識できました。



杏雲堂病院内科のご紹介 内科：清水貴子 ～地域包括ケア病棟～

清水 貴子（しみず たかこ）
杏雲堂病院 内科 科長
医学博士
日本内科学会認定医
日本リウマチ学会専門医

何らかのご病気や手術のため
の入院治療後で、急性期の治療
が終了し、病状が安定した患者
さんに対して、「在宅復帰支援を
行う病棟」です。入院期間は60
日が限度となりますが、在宅復
帰をスムーズに行うために、医
師・看護師・薬剤師・管理栄養
士・リハビリスタッフ・医療ソ
ーシャルワーカーなどの多職種
が協力して、安心して自宅に退
院できるようお手伝いをいたし
ます。

地域包括ケア病棟とは

内科は院長、内科部長をはじ
め、総勢8名のチームで、外来
診療と入院患者さんの内科診療
を担当しております。

当院は一般病棟が138床、
地域包括ケア病棟が40床と、緩
和ケア病棟20床を有しております。

一般的病棟では、肺炎など
の急性期の患者さんを診療しま
す。また、緩和ケア病棟は悪性
腫瘍などで苦痛を伴う症状をお
持ちのかたの症状を緩和するた
めの病棟です。

今回は、地域包括ケア病棟の
ご案内をしたいと思います。

地域包括ケア病棟とは

当院では、在宅療養中のかた
のご家族の一時的な介護困難時
のお手伝いを行っております。
介護者の病気や出産のための
入院や、冠婚葬祭や出張等の社
会的な事情のとき、安心して療
養できる環境をご提供しております。
は、当院地域連携課までお願い
いたします。

とくする お薬 の話

～第13話～



大谷道輝（おおたにみちてる）：診療技術部長・薬剤科長

薬学博士 東京大学附属病院・東京通信病院を経て、杏雲堂病院薬剤科長就任。多数の書籍執筆や、TV番組出演経験有

夏は「虫除け剤」を使う機
会も増えますが、国民センタ
ーの調査では正しく使われて
いない例が多く見られます。
虫除け剤には「医薬品」と「医
薬品部外品」があります。医
薬品は虫除け成分が多く効果
は高いですが、幼小児に使用
する場合注意が必要な製品も
あります。薬局では効果の高
い「ディード」を含む製品が
多く売られています。ディー
ドの濃度は医薬品では12%
ですが、医薬部外品はより低
くなっています。ディードを
含む製品は、生後6カ月末満
の乳児には使用できません。

6ヵ月～2歳未満は1日1回、
2歳～12歳未満は1日1～
3回です。幼小児に使用する
場合、ディードの濃度を確認
して低いものを選んで下さい。

虫除け剤はスプレータイプ
が多くの市販されていますが、
ガスを使用している「エアゾ
ールタイプ」は空氣中に拡散
し皮膚への付着率が約2割と
少ないのに対し、空氣で噴霧
されるポンプタイプは7割も
付着をお勧めです。ティッシュ
ユタイプも出ており、子供に
使用するには確実に塗れるの
で便利です。

2019年8月 外来担当医表

※ ★印は完全予約制
※ 赤字は女性医師

科名	月	火	水	木	金	土(午前)	
内科	午前	横江 【リウマチ膠原病】	菱木 【内分泌・糖尿病】	相馬 【総合内科】	唐澤 【リウマチ膠原病】	清水 【リウマチ膠原病】	(第1,3)菱木 【内分泌・糖尿病】
		馬島 【呼吸器】	(第1,3)根本 【糖尿病】	林 【総合内科】	本澤 【糖尿病】	(第1,2,4,5)橋本 【呼吸器】	(第3)根本 【糖尿病】
				(第1,3)三浦 【血液】			
				馬島 【呼吸器】			
				※第2,4は11:00まで			
	午後	横江 【リウマチ膠原病】	相馬 【内分泌・腎臓・高血圧】	清水 【リウマチ膠原病】	馬島 【呼吸器】		
		永峯 【糖尿病】		金井 【呼吸器】			
		本多 【呼吸器】		小林 【糖尿病】			
			<休診>				
循環器内科	午前	横山	大城	大久保	大城	<休診>	(第1)浅田 (第3)大城
	午後	稻葉	大城	大久保 浅田	大城 後藤	大城	
呼吸器外科	午後	<休診>	<休診>	<休診>	<休診>	小中	<休診>
消化器外科	午前	松山 ※10:30まで	川本	<休診>	松山 【胆石症外来】 内	川本 【胆石症外来】 内	<休診>
	午後	<休診>	川本★ 松山	<休診>	内 ストマ外来(第1)★	<休診>	
消化器・肝臓内科	午前	磯村	<休診>	佐藤新平	近藤	建石	<休診>
	午後	佐藤新平 (第1,2,4,5) 小尾		<休診>	<休診>	河井	
整形外科	午前	平井 【脊椎・一般】	堀江	片桐 【膝・床・一般】	歌川 【骨粗・脊椎】	星野 【股関節・リハビリ・一般】	<休診>
	午後	山賀 【骨粗・脊椎】		片桐	<休診>	猪瀬 【骨粗・脊椎】	
泌尿器科	午前	<休診>	<休診>	<休診>	松岡	<休診>	<休診>
	午後	<休診>	藤井	<休診>	<休診>	<休診>	
婦人科	午前	(第2,4)坂本 (第1,3,5)馬屋原 (第1,2,3,4)鈴木 (第1,3,5)小屋松★	坂本★ 原野 田中 麻生	馬屋原 (第3)鈴木	馬屋原	(第1,3)坂本★ (第1,3)馬屋原★ (第3)堀川★ (第1)小屋松★	
	午後	(第2,4)坂本 (第1,3,5)馬屋原 (第1,2,3,4)鈴木	(第1,3)坂本★ 原野 田中 麻生	(第2,4,5)坂本★ (第3)鈴木 (第2,4,5)小屋松★	馬屋原 (第3)鈴木 (第2,4,5)堀川		
	午前	田辺	<休診>	佐藤隆宣★	(第1,3,5)小田	池田	<休診>
	午後	田辺	小田	佐藤隆宣★	<休診>	池田	
	午後	佐々木	河野	尾野村	佐々木	河野 (第1)河野 (第3)渡辺★	
腫瘍内科	午後	和泉 【緩和ケア外来】	河野	尾野村	佐々木	和泉 【緩和ケア外来】	
皮膚科	午後	<休診>	落合	<休診>	<休診>	<休診>	
放射線科	午後	土器屋	土器屋	茂松	吉田	大橋	

<外来予約> TEL: 03-3292-2058 (外来予約センター直通)

<患者さんご紹介等> TEL: 03-3292-2054 FAX: 03-3292-1300 (地域連携課直通)

- 受付時間:(月~金) 9:00 ~ 17:00 (第1.3土) 9:00 ~ 12:00 ■
- 最新情報はお電話にてお問い合わせいただくか、HPをご覧ください ■



外来担当医表

八月の中の食事紹介

～栄養管理科PRESENTS～

今月の献立 PICK UP 第12章

献 立

五穀飯 鶏肉のブルーンロール
とうもろこし 胡麻芥子あえ
冬瓜のすり流し フルーツ(スイカ)

栄養成分

エネルギー	732kcal
たんぱく質	27.1g
脂質	19.1g
塩分	2.2g

くいしんぼう渡辺
連携課広報誌担当
(パパ2年目)
好きな鶏肉料理
油淋鶏

くいしんぼう齊川
広報誌編集長
(主婦歴10年超)
好きな鶏肉料理
鶏の唐揚げ

2019年 7月 2日 夕食

栽培方法や保存方法の発達によって、いろいろな食材が年中手に入るようになりましたが、やっぱり旬のものが栄養的にも美味しい面でも優れています。お財布にもやさしいのがうれしいところです。個人的に夏の野菜といったらトマトです。冷やしてトマトはま味たっぷりで食欲がアップし水分補給にもなるので、夏バテ対策におススメです。

科長 楠山智美

ブルー、とうもろこし、えだまめ、冬瓜、スイカなど夏の野菜や果物をたくさん取り入れました。冬瓜は冬の瓜と書きますが、夏が旬の野菜です。冷暗所で保存すれば冬まで持つことができます。冬この名がつけられたそうです。

科長 楠山智美

新入医師紹介

婦人科 (医員)
『日本産科婦人科学会専門医他』
鈴木 佳世 (すずき かよ)

外来: 月曜・木曜 AM・PM
抱負: 同じ女性として婦人科の悩みを解決すべく努力いたします。

ご寄付をいただきました

公益財団法人佐々木研究所の研究趣旨にご賛同いただき、ご寄付をいただきました。

理研株式会社
代表取締役 西川裕二様
金 500,000 円

RGBマーキング法を用いた、腫瘍内薬剤耐性細胞の可視化に関する研究のため、大切に使用いたします。ありがとうございました。

公益財団法人佐々木研究所附属 杏雲堂病院

- 6 -



広安門病院と 博視遠隔診療テクノロジーとの 包括的三者協定を締結しました



>>> 2019年5月27日～6月2日 中華人民共和国 北京にて <<<



京交会・調印式



京交会会場での、三者協定調印式

中医药主题日启动仪式暨第四届海外华侨华人中医药大会
TCM Theme Day Opening Ceremony and the 4th Chinese Overseas TCM Conference

项目签约

年）は、649床1日外来患者数7200人の総合病院であり、中医学の歴史は古く、特に漢方は中国国内でとても有名な医療機関です。その広安門病院を訪問し院内見学や互いの病院機能を紹介し、今後連携の在り方について話し合いました。漢方は体のバランスを整え免疫機能を高める事で病気に立ち向かうもので、より効率的に治療効果が得られると考えられています。

中国北京にある北京国家会議センターで開催された京交会（国際医療交流会）にて、杏雲堂病院と広安門病院（中国）、博視遠隔診療テクノロジー（中国）の三者による包括的協定を締結しました。これらは、中医学と西洋医学の強みを活かし、患者さんがより良い医療を受けられるよう、今までにない連携システムを構築することを目標としており、まずは両国医師同士の交流から始め、お互いの医療に対する理解を深めて行きたいと考えております。



広安門病院見学、交流会



上）三者意見交換会
左）広安門病院見学

＜編集後記＞

夏休みに函館旅行へ行きました。感動を忘れないうちに水彩画を描こうと、絶賛下書き中です。
(いくら万歳！サイカワ)



行きたい坂全国一位の「八幡坂」

杏雲堂 Vol.13

発行：杏雲堂病院 広報委員会
発行日：2019年07月31日

ご意見ご感想は
k-kouhou@po.kyoundo.jp
までお寄せください

公益財団法人佐々木研究所附属 杏 雲 堂 病 院

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台1-8

TEL : 03-3292-2051 (代表)



最新情報は公式HPへ
[URL] www.kyoundo-hospital.jp



杏雲堂病院

検索

外来のご予約

外来予約センター電話番号
03-3292-2058 (直通)

予約受付時間

月～金 9:00～17:00
第1.3土 9:00～12:00

検診のご予約

検診センター電話番号
0120-132-051 (フリーダイヤル)
03-3292-0551 (直通)

予約受付時間

月～金 13:00～16:00

患者さんご紹介等

地域連携課 連絡先
TEL : 03-3292-2054 (直通)
FAX : 03-3292-1300 (直通)